



デザイン塾は「デザイン科学の構築」と「デザイン哲学の再生」を目標に掲げ、2004年に活動を開始しております。これまで、デザイン科学の代表的な理論であるAGE思考モデル、多空間デザインモデル、デザイン二元論などを提唱し、様々な実践による有効性を確認することで、デザイン科学の基盤構築を進めて参りました。

今回は、「タイムアクシスデザイン (TaD) を惟みる」と題し、これまでのTaD研究を振り返るとともに、今後の新たな在りようについて、皆様とともに思索していきたいと存じます。デザイン・設計領域の現場で実務をなさっておられる方、研究者・教育者、学生さんなど、多くの皆様のご参加をお待ちしております。宜しくお願いたします。

JSMEタイムアクシスデザイン研究会/JSDEタイムアクシスデザインに関する研究調査分科会/JSSDタイムアクシスデザイン研究部会/  
デザイン塾

# デザイン塾：タイムアクシスデザインを おもん 惟みる

デザイン塾HP : <http://www.designjuku.jp/>

- 日時 : 2021年7月9日 (金) , 13:00~17:00
- 実施方法 : オンライン (zoom)
- 共催 : 日本機械学会 タイムアクシスデザイン研究会  
日本設計工学会 タイムアクシスデザインに関する研究調査分科会  
日本デザイン学会 タイムアクシスデザイン研究部会  
デザイン塾
- 参加費 : 無料
- 参加登録 : WEBからお申し込み下さい。 <https://forms.gle/bJjMTMpXAymyfnF66> (申し込み締め切り : 7月2日)  
※お申し込みの方には後日zoomのURLをお知らせいたします。
- スケジュール : 下記参照 (時間帯は目安であり、都合により変更となる可能性もございます)
  - 13 : 00 開会 司会 : 加藤健郎 (慶應義塾大学)
  - 13 : 00~13 : 30 「タイムアクシスデザイン~7つの原則とガイドライン」 松岡由幸 (慶應義塾大学)
  - 13 : 30~14 : 00 「価値成長モビリティのタイムアクシスデザイン」 古郡 了 (マツダ株式会社)
  - 14 : 00~14 : 30 「持続可能なものづくりのためのタイムアクシスデザイン」 木下裕介 (東京大学)
  - (14 : 30~14 : 45 休憩)
  - 14 : 45~15 : 15 「技術改善のためのタイムアクシスデザイン」 宮下朋之 (早稲田大学)
  - 15 : 15~15 : 45 「経験価値のタイムアクシスデザイン」 佐藤浩一郎 (千葉大学)
  - 15 : 45~16 : 15 「価値と共感のタイムアクシスデザイン」 下村芳樹 (東京都立大学)
  - 16 : 15~17 : 00 総合ディスカッション
  - 17 : 00 閉会 (予定)
- お問い合わせ : デザイン塾 事務局 ( [m1absec@googlegroups.com](mailto:m1absec@googlegroups.com) ) までご連絡下さい。